

デジタルワイヤレス補聴援助システム Roger

Roger 受信機

Roger X/10/11/13/15/16

取扱説明書

はじめに

このたびはフォナック社の デジタルワイヤレス補聴援助システム Roger (ロジャー) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

Roger X は、オーディオシューや専用アダプターを介して耳かけ型補聴器や人工内耳プロセッサに接続するユニバーサルタイプの Roger 受信機です。Roger 10/11/13/15/16 はフォナック耳かけ型補聴器専用一体型タイプの Roger 受信機です。何れの Roger 受信機も Roger 送信機と一緒に使用します。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載しておりますので、必ずお守りください。
- 次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	危険	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示は取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 危険

- 分解、改造をしないでください。感電、火災、故障、けがなどの原因となります。
- 火のそばや、直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所で使用したり放置しないでください。機器の変形、故障や、内蔵バッテリーの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。

■ 警告

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- ペットのそばや子供の手の届くところに保管しないでください。万が一、誤って本体および電池を飲み込んでしまった場合、ただちに医師にご相談ください。
- 使用中に異臭、発熱、変色、変形など今までと異なる症状がある際には、直ちに以下の作業を行ってください。そのまま使用すると発熱、破裂、発火の原因となります。
- 電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。病院など電波を発する機器の使用に制限がある場所では各機関の指示に従ってください。
- ペースメーカーなど医療機器の装用者が本製品を利用する際は、医療機器製造会社や医師の指示に従ってください。

■ 注意

- 過度の湿気や高温になる場所を避けてください。特に夏の時期、窓や車のフロントガラスの近くには置かないようにしてください。

■ その他の注意事項

- Roger 受信機には補聴器/人工内耳の電池から電源供給されます。そのためカタログなどに記載されている補聴器/人工内耳の電池寿命の時間より短くなりますが、補聴器/人工内耳の故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 使用後のお手入れの際、受信機が接続されたまま乾燥ケースに入れてください。その場合、必ず空気電池を取り出して電池ホルダーを開けたままにして乾燥ケースに入れてください。
- お手入れの際は水や洗剤を使用しないでください。
- 高出力の電気製品が近くにある場合や金属で囲まれた部屋などで使用する場合、本製品の使用可能距離が短くなる場合があります。室内で安定して使用することができる距離は約 15m です。
- 本製品の修理はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンの指定するサービスセンターでのみ可能です。

1. 本体および付属品

- 受信機本体
- 左右識別ピン (Roger 10/11/13/16 のみ)
- ケース
- 取扱説明書 (本書)
- 保証書/国際保証書

2. Roger 受信機の接続

- Roger X**
一緒に使用する補聴器/人工内耳に合ったオーディオシュー/アダプターを取り付けます。オーディオシュー/アダプターは、接続する先の機器により異なります。他メーカーの補聴器、人工内耳に使用する場合は、販売店にお問合せください。オーディオシュー/アダプターにしっかりと Roger X を差し込みます。Roger X のプラグは両端の太さが異なるため、

差込口の穴の大きさを確認して差し込んでください。

● Roger 10/11/13/15/16

一体型タイプの受信機を使用する際は、あらかじめ補聴器の電池ホルダーを取り外す必要があります。この作業はお買い求めの販売店で行ってください。

Roger 受信機の接続例



3. Roger 受信機の使用法

- Roger 受信機が接続された補聴器/人工内耳の電源をオンにします。必要に応じて補聴器を、Roger が使用できるプログラムに切り替えてください。
- 話し手は Roger 送信機を装着して電源をオンにします。
- 初めて使用する際は、Roger 送信機 (Roger inspiro) の右ソフトキー (追加) を押して、Roger 受信機をネットワークに追加します。
- 話し手は普段通りの声の大きさとスピードで話しかけてみてください。聞き手の反応を見ながら送信機から音声がきちんと届いている

